

平成25年度いなさ会総会

変わりゆく医療の現場から  
「自分らしく生きる」について考える

平成25年8月13日

秦 美恵子

# はじめに

今年度は高校25期生が総会の特別講演を担当しました。

私は、高校卒業以来、地元の専門学校を経て、地元の病院を職場としてきました。少子高齢化、超高齢多死社会等が叫ばれる中、医療の現場も大きく変化しています。

また、未曾有の東日本大震災は今も大きな爪痕を残していますが、一方で私たちに生き方や終わり方、家族、人と人の絆等について考えさせられる機会にもなったと思います。

本日は、前半で当院の紹介を行います。

後半は、会場みなさんと一緒に「自分らしく生きる」について考えていきたいと思っています。

# 島根医科大学医学部附属病院建設中の様子 昭和53年頃



# 昭和54年 島根医科大学医学部附属病院設置

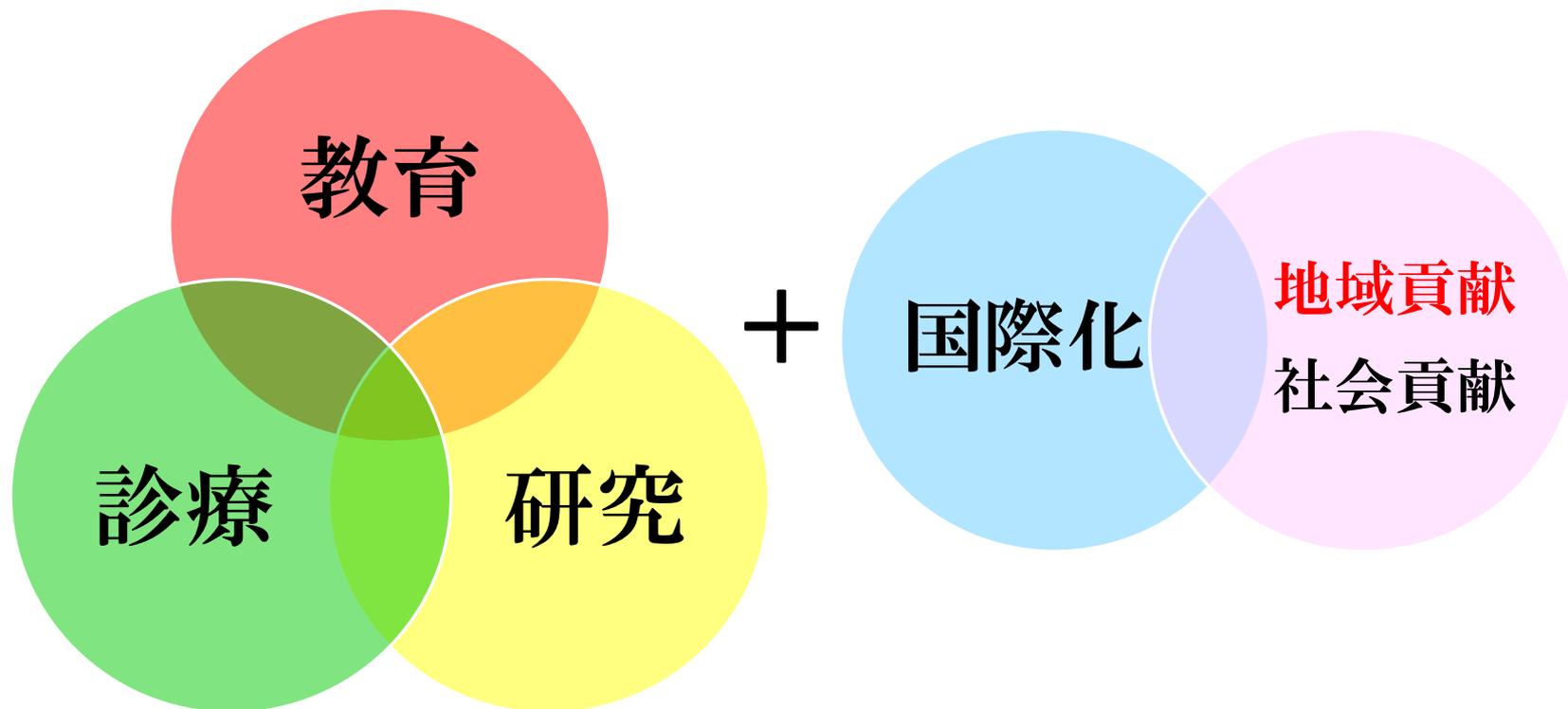
10月診療開始 東病棟335床・15診療科



昭和56年4月  
西病棟完成 616床全稼働



# 大学病院のミッション



# 病院理念

## 『地域医療と先進医療が調和する 大学病院』

### 病院目標

- 患者さんの視点に立った医療の提供
- 安全・安心で満足度の高い医療の実践
- 人間性豊かな思いやりある医療人の育成
- 地域医療人とのネットワークを重視した医療の展開
- 地域社会に還元できる臨床研究の推進

# 当院の役割機能

- 特定機能病院
- エイズ拠点病院
- 難病医療拠点病院
- 地域医療拠点病院
- 地域がん診療拠点病院
- 都道府県がん診療連携拠点病院
- エイズ治療の中核拠点病院
- 肝疾患診療連携拠点病院
- 日本臓器移植ネットワーク正会員（腎臓移植施設）
- 災害拠点病院



# 病院再開発の基本方針

## 重点項目

教育・研究環境の充実



- 優れた地域医療人の育成

病院機能の強化



- 集学的がん治療の推進
- 高度医療の確立と普及
- 急性期医療の充実

良質なアメニティの提供



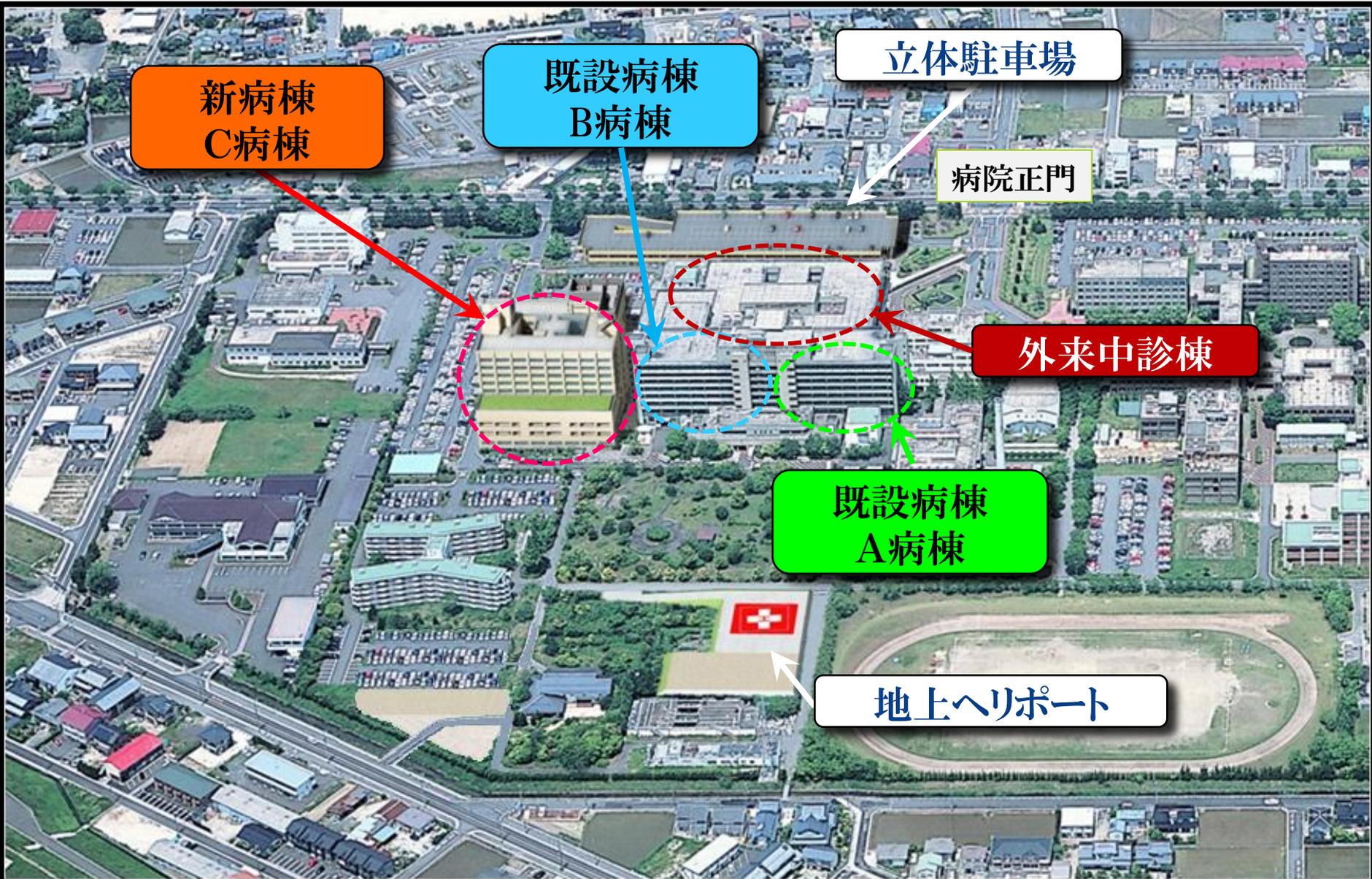
- 快適な療養環境の提供

効率的な病院運営



- 病院資源の有効な活用

# 病院ゾーン



# 平成25年4月 病院再開発事業完了

～北側からみた病院～



# ～南側からみた病院～



## 平成20年度着工

- 増設病棟(C病棟)・・・平成23年6月完成、稼働
- 既存病棟(A・B病棟)の全面改修
- 既存外来・中央診療棟の全面改修

病床数 616床 → 600床

# 整備後の病棟配置

## 【C病棟】

### 【A病棟】

### 【B病棟】

8F	精神科神経科	眼科、耳鼻咽喉科
7F	消化器フロア	
	消化器内科、肝臓内科	消化器総合外科
6F	循環器・呼吸器フロア	
	循環器内科 呼吸器化学療法内科	心臓血管外科、呼吸器外科
5F	脳神経フロア	
	神経内科、膠原病内科	脳神経外科、泌尿器科
4F	内分泌代謝内科、 腫瘍・血液内科腎臓内科	皮膚科、放射線科、麻酔科、 歯科口腔外科
3F	整形外科	産科・婦人科
2F	認知症外来、認知症疾患医療C 外来栄養相談室	スタッフ諸室等
1F	栄養治療室等	Aiセンター等

女性・個室病棟	9F
腫瘍センター病棟	8F
MCU	7F
小児センター病棟	6F
緩和ケア病棟	5F
(設備階)	4F
手術部	3F
ICU ・ MEセンター 救命救急センター病棟	2F
救命救急センター	1F

## 9F 女性・個室病棟

特別室A



女性専用病棟 (12床)



病室からの眺望



# 6F 小児センター NICU



# 5F 緩和ケア病棟



緩和ケア病棟  
ウッドチップ広場

# 病院と共に歩んだ歴史を振り返って

\* 変わったこと

\* 変わらないこと

みなさんはどのようにお感じになりますか？

# 社会的環境の変化

- 少子高齢化
- 家族の小規模化
- 家族観の多様化
- 医療を取り巻く社会環境の変化
  - 医療技術の進歩
  - 病院から在宅へ療養の場の移行
  - 顧客満足度の追求

# 看護の仕事

24時間365日  
患者さんに最も長く最も近くで  
働いています

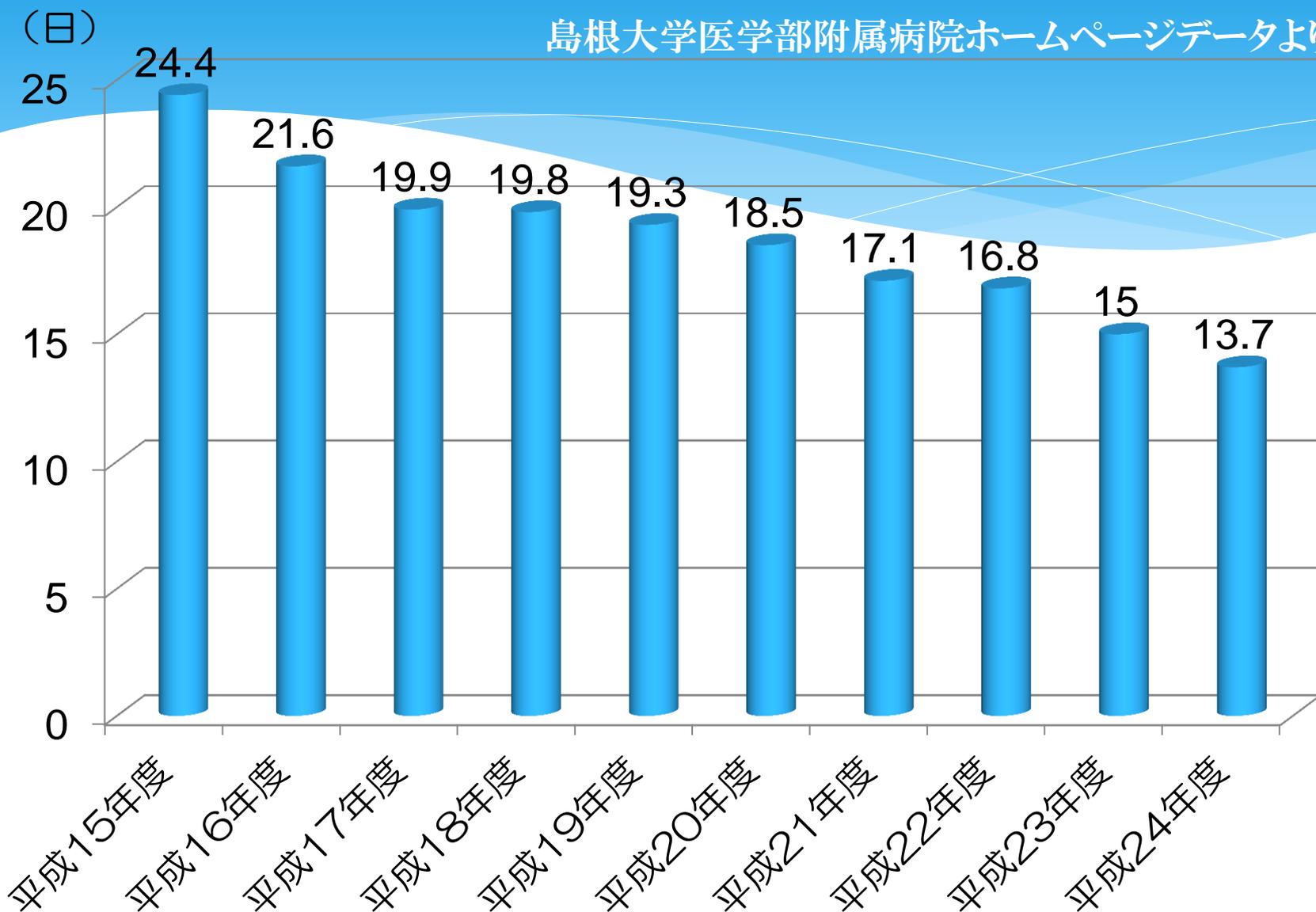
※患者数 対 看護師数の割合

- 精神科病棟 13対1看護 **傾斜**(平均)配置
- 一般病棟 7対1看護 **傾斜**(平均)配置
- 緩和ケア病棟 7対1看護 **常時**配置
- 小児病棟 7対1看護 **常時**配置
- ICU(集中治療室) 2対1看護 **常時**配置
- NICU(新生児集中治療室) 3対1看護 **常時**配置
- 救命救急センター 4対1看護 **常時**配置



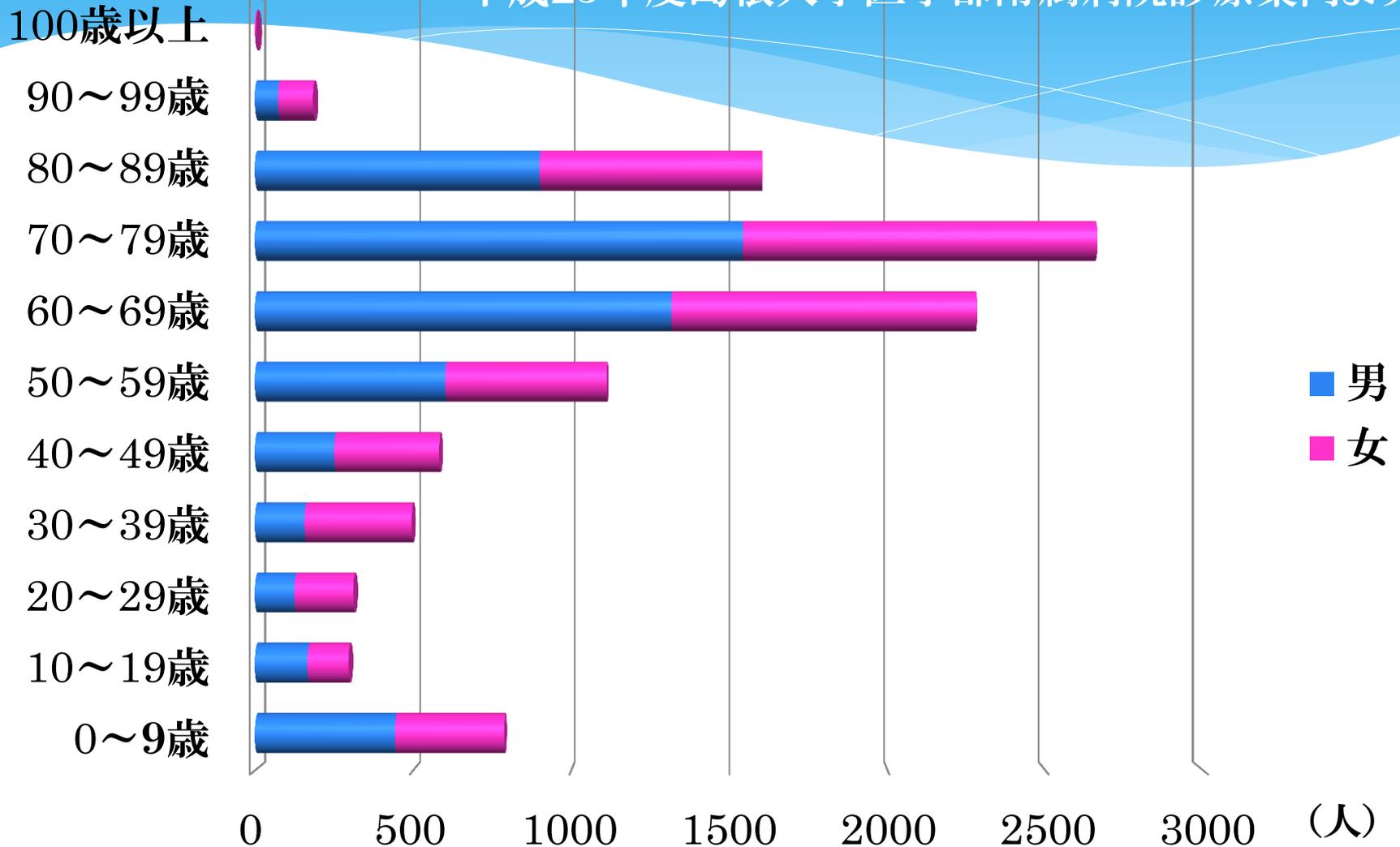
# 当院の年度別平均在院日数

島根大学医学部附属病院ホームページデータより



# 平成24年度年齢別・性別入院患者数

平成25年度島根大学医学部附属病院診療案内より



# 入院によって何を引き起こすでしょうか？

- これまでの生活の場とは、全く異なる生活環境
- 見慣れた人たちから、医師・看護師等新たな人との関わり
- 治療や検査等、非日常的な体験
- 治療結果や今後の経過への不安
- 治療上の制限や入院環境から運動量の減少 筋力低下 遠慮……



このような現実  
も  
否めません

## 特に高齢者の場合

- 新しい環境への不適應
- 混乱・せん妄
- 認知症がさらに悪化
- 点滴やルート類等自己抜去
- 転倒転落……

# 療養生活を支える看護の場面では

- 入院前はどんな生活をされていましたか？
- どんな趣味をお持ちでしたか？
- お気に入りの品がありますか？
- 日常的を支えて頂く方は？ 治療のご説明は？
- 馴染みの顔が見えること、声が聞こえる事はとても大切な会時間を拡大しました→ 6時～21時30分
- 一方で  
支援者は？ 退院は何処に？ 社会的環境の変化

# 医療の現場を見ながら感じること

- 日本の社会や文化的背景  
「生き方」「死に方」について語ることは少ない？  
ご自身はどうですか？  
家族と話あったことはありますか？  
… 事例紹介
- 患者さんの意思の代弁者は誰？  
キーパーソンは誰？  
… 事例紹介

# 治療選択・入院生活の場においては

- 「先生にお任せします」
- 「できる限りの治療を、やって下さい」

「自分(患者さん自身)が本当に望んでいる(いた)ことでしょうか？」

# 自分らしく生きるということ

- 生命が誕生した時から、私たちは「死」に向かって生きています。  
→ 限りある時間 「自分らしく生きる」
- 最期をどう迎えたいか含めて「自分らしく生きる」  
考えているでしょうか？

# 世界最高年齢で史上最も長生きした男性

木村次郎右衛門さん

平成25年6月12日午前2時8分

老衰のため京都府丹後の自宅で死亡

116歳 1897年(M30年)4月19日生

長生きの秘訣

「家族とともに自然体」

「全てを天に任せる」

最後まで家族とともに自然体で暮らすことを望む

山陰中央新報記事より抜粋

# 木村次郎右衛門さん 座右の銘

苦にするな 嵐の後に日和あり

三無運動

怒らない 気にしない 笑いを絶やさない

# 事前要望書

生命の輝きを支える医療

## 島根大学病院では 「事前要望書」が利用できます

医療技術の進歩によって、かつては不治であった病でも治せる時代になりました。一方、その技術を延命だけのために使ったら、**生命の尊厳**を傷つけられる結果になることもあります。**高齢社会**となった今、このような不安を感じられる方が多くなってきました。

島根大学病院では、患者さんが自分に対して行われる治療についてご自身の希望を伝えておく仕組みとして「事前要望書」を作りました。

### 「事前要望書」とは

現在の医学では回復の見込みがなく、治療について自分の意思表示ができないような状態になったとき、自分にしてほしくない治療を文書で伝えておくものです。

### (例)

- ・回復の見込みがないのに、人工呼吸器はつけてほしくない
- ・心臓を動かすだけの注射はしてほしくない
- ・気管切開はしてほしくない、など

### 「事前要望書」は

- 利用されるかどうかは、ご本人の自由意思です
- 記入される内容は、ご本人の自由意志です
- 途中で変更したり、取り下げることはいつでも可能です

### 事前要望書のご案内

—生命と医療を考える、あたらしい取組み—



## 生命の尊厳とご自身の意思を尊重



## 自分の受ける治療

## 自身の意思や要望を事前に伝えて置く

「他人まかせの医療」から「自分で選択する医療」へ

ご関心のある方は、下記までご連絡ください。

島根大学医学部附属病院医療サービス課  
(担当) 医療支援室 医療ソーシャルワーカー  
(電話) 0853-20-2193

島根大学医学部附属病院

# 毎月16日 臓器移植法を考える日

いのちの贈りもの  
あなたの意思で救える命



グリーンリボン  
移植医療のシンボルです。

## INDEX

- 1 臓器移植を受けた人の話
- 2 臓器移植ってなんだろう？
- 2 移植を必要としている患者さんはどれくらいいるの？
- 3 どの人がドナーになるの？
- 4 今、私たちにできることはどんなこと？
- 5 臓器提供には本人や家族の意思が大切なんだ。
- 6 臓死と心停止

厚生労働省・JOT  
(社)日本臓器移植ネットワーク

- 平成22年7月17日  
改正臓器移植法が全面施行
- 平成24年8月16日から  
入院・外来患者さんを対象に、  
臓器提供意思表示の確認活動



# 生命の誕生(受精)



卵子が卵管に  
存在する時、  
1~4億も精子の中  
から**1つだけ**が、  
卵子の中に入り込  
むことができる。

# 私たちはここから始まりました 『受精卵』



受精卵は着床寸前に  
殻から飛び出して、  
子宮に着床する。

700万個の卵子中  
から偶然の1個と、  
1~4億の精子から  
戦い抜いて選ばれた  
唯一の精子が結合  
した受精卵

**愛の結晶**

# 私たち一人ひとりが選ばれた命

これまで歩んできた道

これから歩む道

少し立ち止まって考える機会にしてみませんか

自分らしく生きること

自分らしく生きぬくこと

ご清聴ありがとうございました。